



< 2013 年 11 月 20 日 > 秋号  
 会の HP 「<http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/>」



紅葉の季節を迎えましたが、いかがお過ごしでしょうか。  
 いつもハート・プラスの会にご協力、ご支援を頂きまして、ありがとうございます。  
 今回は、通常総会の報告と総会までの取り組み状況、投稿内容をお届けします。

## 通常総会報告

第6回通常総会を平成25年10月13日（日）に総勢17名（正会員：15名、オブザーバー：2名）の出席を頂き、名古屋市都市センターで開催をしました。また、当日ご出席頂けなかった会員の皆様には、はがきでの意思表示をいただきまして、ありがとうございました。

みなさまのご協力とご理解のもと、総会も無事に終了しましたので、結果等の報告をします。

### 【第6回通常総会決議数】

正会員総数：99名			審議事項					
項目			1号議案		2号議案		3号議案	
出席者内訳	当日出席	15	賛成	15	賛成	15	賛成	15
			反対	0	反対	0	反対	0
			保留	0	保留	0	保留	0
	代理人出席 (委任状)	17	賛成	17	賛成	17	賛成	17
			反対	0	反対	0	反対	0
			保留	0	保留	0	保留	0
書面表決	34	賛成	34	賛成	34	賛成	34	
		反対	0	反対	0	反対	0	
		保留	0	保留	0	保留	0	
出席正会員 合計		66	賛成	66	賛成	66	賛成	66
			反対	0	反対	0	反対	0
			保留	0	保留	0	保留	0
出席者の半数以上で総会成立			賛成過半数可決		賛成過半数可決		賛成3/4以上可決	

※参考事項：総会開催の必要出席会員数：正会員数の半数の50以上

総会に出席された皆さんで、総会および交流会終了後、記念撮影をしました。



## 【総会概要】

司会は新村さん、議長は白井代表理事、報告は加藤事務局長で会議が始まりました。

最初に、白井代表理事から開催にあたり挨拶があり、総会議事に則り審議を進めました。審議は、実りある内容となり、皆様のご協力の元無事に終了する事が出来ました事を報告します。



【総会風景】

### 〔1号議案〕

財産の関係での質問がありましたが、「活動における交通費用等は、各自自費で対応して頂いており、今後ともお願いしたい。」との説明があり、理解を得られました。

### 〔2号議案〕

「内閣府セミナー関係」や「理事会関係」等での質問があり、議論の結果 前向きな方向での取組をすることで、意思疎通が図れました。

### 〔3号議案〕

改選ではない今年度にあえて増員する理由は、「現在、4名の理事は障害者が中心の構成であり、何かあったらギリギリの状態です。これを少しでも改善しておきたい。」との説明があり、原案通り承認を得られました。

### 〔その他〕

白井代表理事と徳永新理事からの取り組みへの抱負を語っていただきました。まとめた内容を後に記載しています。

当日、出席して頂いた会員の方に感想等を書いて頂きましたので、下記に掲載します。ご協力ありがとうございました。

## 【交流会模様】

ここからは、鈴木さん司会のもと、各自の自己紹介の後に2グループに分かれて、交流会を始めました。

「福祉の関係」や「仕事について」、「活動は、どの様にすればいいのか」等盛りだくさんの意見交換が行われ、意見交換が行なわれました。

出席された方から、総会に出席したアンケートを取れば今後の活動に活かせるのにと、前向きな意見も頂きました。ありがとうございました。



## 【交流会風景】

尚、皆様もご存知の様に当会は理事や運営委員達は、障害を持っている当事者が多い為、電話やインターネットでの連絡や意見交換が行われています。この機会を利用して、総会終了後 有志による懇親会を開いて、更なる意見交流と共に意識あわせをしました。

～☆★ 「出席された方の声です」 ★☆～

～ 神奈川 後藤さん ～

3年振りに総会に出席しました。旧友との再会を喜び、初めて出会う人との交流、そして知人の消息を聞く…それが楽しみで総会に出席します。

総会では各種報告を聞き、三つ折りのチラシを頂いた。改めて会の発足当初から振り返り、この会が“細い苗木が着実に根を張り、幹が太くなり枝葉を伸ばしている”のを実感しました。

これも地道に活動されている役員の方々や会員の方の協力のお陰と思い、深く感謝致します。

総会に引き続き、2班に分かれての懇談会ではザックバランな会話が弾みました。特に私の印象に残ったのは、それぞれの自治体での福祉の違いです。後退している自治体や恵まれている自治体があるのを知りました。

今回、名古屋の地下鉄を利用する時に、切符販売機に障害者用のボタンがあるのを知って驚きました。名古屋は大都市で交通の便も良く、何よりも障害者にとって優しい自治体でした。

最後に、今後も若い世代の方々の活躍を期待しています。



～ 大阪 白井さん ～

協力会員になって初めての総会に参加させて頂きました。総会の中でも、患者さんの生活をより快適にすることについての議論が活発にあり、皆さん手弁当で来られていて一生懸命な様子を見ることができました。

私も同じような障害者のための組織（一般社団法人電磁環境及び電磁波防護製品評価協会）の事務局として少しご紹介もさせて頂き感謝しております。今後とも志を同じくした会として互いの協力をさせて頂きたく思います。

総会後の懇親会では、日本全国から集まられた方々とのその地方でのいろいろな話を聞かせて頂くことができ、日本は狭い国ながら、ここまで行政や人や障害者に対する意識が異なるのかと驚いたこともあります。勉強になりました。

今後もこのような交流会に参加して行き、自分が少しのお役に立てる人材となるようお願い、会の発展を祈念したいと思います。

～ 代表理事 白井 ～

会員のみなさんをはじめ、ご支援くださる方々のお陰をもちまして、NPO法人ハート・プラスの会は6年目を迎えました。任意団体の5年間を含めると10年以上の歳月が過ぎようとしています。

当時は内部障害が身体障害に属していることさえ知られず、インターネットで「内部障害」と検索しても7件しか該当しませんでした。その認知度の少なさが逆に「広く周知しなければいけない」という気持ちを駆り立てました。

障害者用の駐車スペース（パーキングパーミット）や電車、バスの優先席にもハート・プラスマークが掲示されるようになってきました。インターネットの検索で「内部障害」と入れると100万を超えるようになりました。行政の普及啓発活動が増えたことに加え、当事者も活発に発信していることが伺えます。

12月5日は内閣府の障害者週間に内部障害についてのセミナーを行うことになりました。5年前は、障害を持つ当事者の声を届けるのが目的でした。しかし今回は長崎県立大学の吉田先生に講師をお願いし、アンケート調査を行うことになりました。その結果をもとに内部障害者の支援をどう築くべきか考える一歩を踏み出すよい機会になればと願っています。



～ 新任理事 徳永 ～

この度、理事に就任致しました、「ふわふわ」こと徳永周三と申します。  
自分は特発性拡張型心筋梗症になったのは13年ほど前で自分の病気の情報が知りたくてインターネットで検索していたら偶然この会のホームページを見つけました。

そのころホームページは、今とは違って手作り感満載のアットホームなページでした。  
会の目的に感動し、仲間に入れてもらいました。

ちょうどその頃、自分の住んでいる市の広報紙にマタニティマークを紹介する記事が出たので「この記事を読んですごくうらやましく思いました、外見でわからない辛い思いをしているのは内部障害者だって同じです。」とハート・プラスマークの説明をすると、市から次号にハート・プラスマークの紹介記事を載せますと返事が来ました。広報紙に記事が出たあとに、市議会議員質問が出され市の公共施設にはハート・プラスマークが掲示される様になりました。

5年ほど前から周りの方々の助けを借りて2ヶ月に1回ですがミニ交流会を開催して、現在も継続しています。

また、4年ほど前から会の運営委員をさせて頂き、ホームページの「街の中のマーク」の編集（ページ作り）等を担当して、スタッフとしてお手伝いをしています。  
大した事はできませんが、皆さんの御協力を頂いてこの会を一步でも前に進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

## 会員様からの投稿



### 【吉岡町教育全体講習会にて！！】

～ 群馬 谷口さん ～

僕が「見た目でわからない障がい者もいるんだよ」という活動を始めたのは、去年の10月です。その際、ハート・プラスの会の事を知り、入会するに至りました。

今年の5月31日、自分が住んでいる群馬県の吉岡町から、町の教育研究所の全体研修会の場で講演を願えないか、という依頼を受けました。いろいろ考えた結果、「もし自分の担当に、内部障がいや内部疾患を抱えた子がいたら」という題目で、ディスカッション形式でやる事にしました。やはりほとんどの先生が担当したことが無く、数人の先生が先天性の糖尿病を患っている子の担当をしたというだけでした。

僕は「子供は見た目でも何でも判断してしまう。見た目で見えない障がいを抱えた子にはかなりの神経を使わなければ、自分の経験から、イジメや偏見の対象になりかねない」と話させてもらいました。

今は群馬県の各教育委員会と連絡を取り、ゆっくり活動を広げようとしています。



【上毛新聞に載った記事日より】

## お詫び

京都交流会が、平成25年10月14日に障害者の方と健常者の方が14名参加して、勉強会と意見交換会を開催されました。

その時の出席者の方から感想等の投稿を頂いているのですが、次号に掲載をさせていただきます。ご理解の程よろしくお願いします。

# 取組み状況の報告

## 【福岡市への取組み！！】

～ 福岡 中原さん ～

9月2日より福岡市では、〔ハート・プラスマーク〕のカード（五千枚）とバッジ（千個）の無料配布が始まりました。今回、厳しい予算の中からカードケース付きにしてみました。需要が多ければ追加発注されるそうです。当日は、西日本新聞に記載して頂き、地元の RKB ラジオでも放送されたそうです。

また、市営地下鉄各駅や地下鉄車両の吊り掲示板にハート・プラスマークの掲示がされる事になりましたので、ポスターの確認と地下鉄車両内のポスターを見に行き、写真を撮って来ましたので、掲載します。

西鉄バス車両内にマークの掲示がされていますが、今後は西鉄電車にも掲示されるそうです。



【地下鉄車内】



【地下鉄構内】

いろんなことが実現出来たのは、すでに以前から「ハート・プラスの会」の運営委員の方の努力や各機関、各議員への働きかけ等があり、今回の状況を得る事が出来き感謝をしております。

一定の区切りとして、福岡市役所の福祉課にお礼の挨拶に行ってきました。当日、係長さんと担当者にお会い出来ました。福岡市でも、「パーキング・パーミット」も貰う為の条件はありますが、配布が始まりました。報告でした。

まだまだ力不足ですが、これからもよろしくお願いします。

## 【ちょっと休憩】「かくれんぼしている、ハート・プラスマーク」

地下鉄で見つけました。マークを付けている人を！

マークが見え隠れして恥ずかしそうに～でもピカッと輝いていたんです！

思わず、声をかけてしまいました。

あなたもどこかで、見かけましたか？

## アンケートのお礼

「～ 内部障害をお持ちの方の生活に関する アンケート調査～」にご協力を頂きまして、ありがとうございました。

沢山の方からの回答をいただけた様です。今後は、大学での集計と解析作業となります。

12月5日に行われる、内閣府主催セミナーでの発表が待ち遠しい限りです。会場は、東京の渋谷駅もしくは表参道駅の近くになります。

皆様も是非、出席していただいて、発表を聞いて頂きますようお願いいたします。



# 事務局からのお知らせ

## 【活動報告】

中央区健康福祉まつり 2013

日時：平成25年10月27日（日） 10時～15時

会場：あかつき公園 中央区保健所他

※感想等の投稿を頂いていますが、次号に掲載させていただきます。  
ご理解の程よろしくお願ひします。

第11回 寝屋川ふれあいフェスタ

日時：平成25年11月9日（土） 10時～17時

会場：大阪府寝屋川市立市民センター

< <http://www2.ocn.ne.jp/~katudo/> >

各省庁に要望の提出等

日時：平成25年11月12日（火）

場所：衆議院会館

内容：ハート・プラスの会からの要望及び意見交換



## 【活動予定】

平成25年度「障害者週間」行事（内閣府主催セミナー）

メインテーマの「みんなでつくる共生社会」

日時：平成25年12月5日（木） 13時～15時

会場：こどもの城研修室（表参道駅より徒歩8分）

< <http://www.kodomonon-shiro.jp/index.shtml> >

## 【募集】

ハート・プラス通信にあなたの声を掲載しませんか。

体験や近況、活動報告など、皆様からの投稿をお待ちしています。投稿は400字以内（写真もよろしく）で、下記のメールアドレス、FAXまたは郵送でお願いします。

〔お送り先〕 通信編集担当 Mail:[hirano@heartplus.org](mailto:hirano@heartplus.org) FAX:052-718-1581

郵送先は、事務局までお願いします。

## 【編集後記】

今年は、厳冬そして猛暑、台風と大変な年でした。皆様、大丈夫でしたか？

これからもきびしい寒さになると言われています。

お風邪などひかれませんように。あたたかくしてお過ごしくださいね。

【配信元】～内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考える～NPO法人ハート・プラスの会

【連絡先】 事務局 [info@heartplus.org](mailto:info@heartplus.org) FAX 052-718-1581

